

2010年5月20日

各 位

プラスチック・ソリューション・カンパニー
積水化成工業株式会社

臭素系難燃剤HBCD (ヘキサブロモシクロドデカン) を含まない 自己消火性の発泡性ポリスチレンビーズ (当社商品名:「エスレンビーズ」) を開発

積水化成工業株式会社 (本社:大阪市北区西天満2-4-4 社長:小野恵造) は、HBCDを含まない自己消火性の発泡性ポリスチレンビーズの開発に成功しました。今後、この原料を、建築分野における断熱材・屋根材、土木分野における盛土材、車両分野における部材、家電製品における部材等へ積極的に展開し、環境への対応を促進していきます。

記

1. 開発の経緯

HBCDは、住宅の断熱材として用いられる発泡性ポリスチレンビーズ断熱材や車両分野の部材として使用される各商品の難燃剤として必要不可欠なものでありました。しかし、化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)において、2004年に第一種監視化学物質(難分解・高蓄積性)に指定され、その使用において十分な管理や使用量の削減、代替物質への転換による自主的な排出削減が求められるようになってきました。また、世界的な動きとして REACH規制では、高懸念物質の候補物質に指定、POPs 条約(残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約)では、使用の制限及び禁止が検討されています。

当社は、環境に配慮した HBCD を含まない自己消火性の発泡性ポリスチレンビーズの開発に成功し、この度、市場への安定的な供給体制が整いました。今後、住宅建材・土木製品・車両部材・家電製品部材等様々な分野に向けて、この発泡性ポリスチレンビーズを積極的に拡販していきます。



以 上

2. 拡販分野

- ・発泡性ポリスチレンビーズ断熱材
- ・EPS 軽量盛土工法ブロック
- ・車両部材
- ・家電製品部材

<お問合せ先>

積水化成工業株式会社 東京総務グループ (広報)

TEL03-3347-9615 E-mail : m01271@sekisuiplastics.co.jp